

# 無理関数 演習プリント 解答

## 1. [クリア一数学III 問題13]

次の関数のグラフをかけ。また、その定義域、値域を求めよ。

$$(1) \quad y = \sqrt{x-2}$$

$$(2) \quad y = \sqrt{3-x}$$

$$(3) \quad y = \sqrt{-2x+3}$$

$$(4) \quad y = -\sqrt{2x+2}$$

$$(5) \quad y = \sqrt{4x-2}$$

$$(6) \quad y = -\sqrt{5-3x}$$

(1)  $y = \sqrt{x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 2だけ平行移動したもので、[図] のようになる。

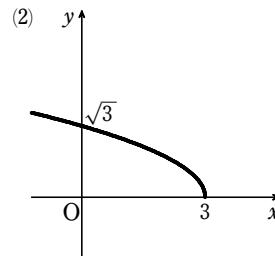
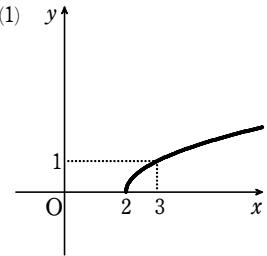
定義域は  $x \geq 2$ 、値域は  $y \geq 0$

$$(2) \quad \sqrt{3-x} = \sqrt{-(x-3)}$$

よって、 $y = \sqrt{-x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 3だけ平行移動したもので、

[図] のようになる。

定義域は  $x \leq 3$ 、値域は  $y \geq 0$



$$(3) \quad \sqrt{-2x+3} = \sqrt{-2\left(x-\frac{3}{2}\right)}$$

よって、 $y = \sqrt{-2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{3}{2}$ だけ平行移動したもので、

[図] のようになる。

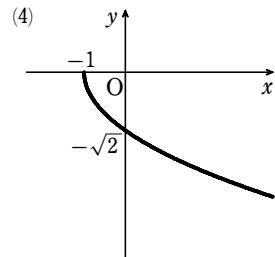
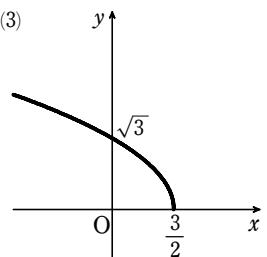
定義域は  $x \leq \frac{3}{2}$ 、値域は  $y \geq 0$

$$(4) \quad -\sqrt{2x+2} = -\sqrt{2(x+1)}$$

よって、 $y = -\sqrt{2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $-1$ だけ平行移動したもので、

[図] のようになる。

定義域は  $x \geq -1$ 、値域は  $y \leq 0$



$$(5) \quad \sqrt{4x-2} = \sqrt{4\left(x-\frac{1}{2}\right)} = 2\sqrt{x-\frac{1}{2}}$$

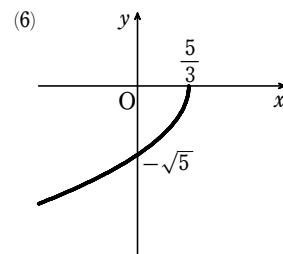
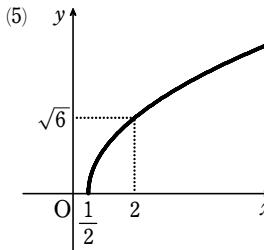
よって、 $y = 2\sqrt{x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{1}{2}$ だけ平行移動したもので、[図] のようになる。

定義域は  $x \geq \frac{1}{2}$ 、値域は  $y \geq 0$

$$(6) \quad -\sqrt{5-3x} = -\sqrt{-3\left(x-\frac{5}{3}\right)}$$

よって、 $y = -\sqrt{-3x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{5}{3}$ だけ平行移動したもので、[図] のようになる。

定義域は  $x \leq \frac{5}{3}$ 、値域は  $y \leq 0$



## 2. [クリア一数学III 問題20]

関数  $y = \sqrt{ax+b}$  が  $-1 \leq x \leq 3$  の範囲において、最大値 3、最小値 1 をとるように、定数  $a, b$  の値を定めよ。

### [1] $a > 0$ のとき

$y = \sqrt{ax+b}$  は単調に増加するから、条件より

$$x=-1 \text{ のとき } y=1$$

$$x=3 \text{ のとき } y=3$$

$$\text{ゆえに } \sqrt{-a+b}=1, \sqrt{3a+b}=3$$

$$\text{よって } -a+b=1, 3a+b=9$$

$$\text{これを解いて } a=2, b=3$$

これは  $a > 0$  を満たす。

### [2] $a=0$ のとき

この関数は  $y = \sqrt{b}$  (定数) となり、条件を満たさない。

### [3] $a < 0$ のとき

$y = \sqrt{ax+b}$  は単調に減少するから、条件より

$$x=-1 \text{ のとき } y=3$$

$$x=3 \text{ のとき } y=1$$

$$\text{ゆえに } \sqrt{-a+b}=3, \sqrt{3a+b}=1$$

$$\text{よって } -a+b=9, 3a+b=1$$

$$\text{これを解いて } a=-2, b=7$$

これは  $a < 0$  を満たす。

[1] ~ [3] から  $a=2, b=3$  または  $a=-2, b=7$

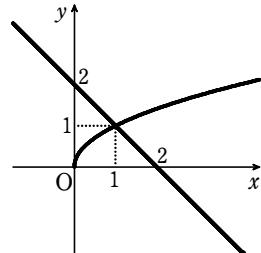
## 無理関数 演習プリント 解答

### 3. [クリア一数学III 問題19]

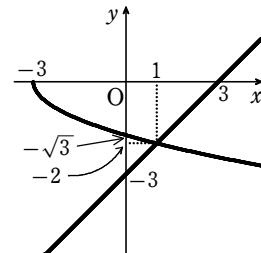
次の方程式、不等式を解け。

$$\begin{array}{lll} (1) \sqrt{x} = -x + 2 & (2) -\sqrt{x+3} = x-3 & (3) \sqrt{2x-3} = x-1 \\ (4) \sqrt{x+1} > -x+5 & (5) \sqrt{x+1} \leq -x+5 & (6) 3\sqrt{x} > x+2 \end{array}$$

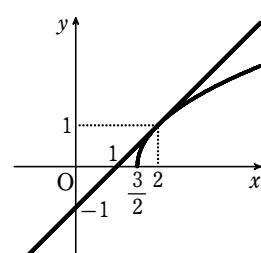
(1)  $\sqrt{x} = -x + 2 \dots \text{①}$   
の両辺を2乗すると  $x = (-x+2)^2$   
整理して  $x^2 - 5x + 4 = 0$   
したがって  $x=1, 4$   
このうち、①を満たすのは  $x=1$



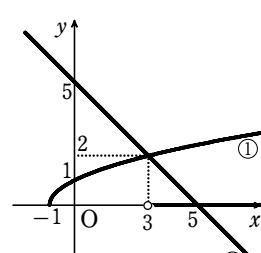
(2)  $-\sqrt{x+3} = x-3 \dots \text{①}$   
の両辺を2乗すると  $x+3 = (x-3)^2$   
整理して  $x^2 - 7x + 6 = 0$   
したがって  $x=1, 6$   
このうち、①を満たすのは  $x=1$



(3)  $\sqrt{2x-3} = x-1 \dots \text{①}$   
の両辺を2乗すると  $2x-3 = (x-1)^2$   
整理して  $x^2 - 4x + 4 = 0$   
したがって  $x=2$   
これは①を満たす。



(4)  $y = \sqrt{x+1} \dots \text{①}$  と  $y = -x+5 \dots \text{②}$   
のグラフについて、共有点のx座標は方程式  
 $\sqrt{x+1} = -x+5 \dots \text{③}$   
の解である。  
両辺を2乗して  $x+1 = (-x+5)^2$   
整理すると  $x^2 - 11x + 24 = 0$   
これを解いて  $x=3, 8$   
このうち、③を満たすのは  $x=3$   
不等式の解は、①のグラフが直線②より上側にあるxの値の範囲であるから、図より  $x > 3$



参考 不等式  $\sqrt{x+1} > -x+5$  の解は

$$[1] -x+5 \geq 0 \dots \text{①} \text{かつ } x+1 > (-x+5)^2 \dots \text{②}$$

または

$$[2] x+1 \geq 0 \dots \text{③} \text{かつ } -x+5 < 0 \dots \text{④}$$

を満たすxの値の範囲である。

$$[1] \text{ ①から } x \leq 5$$

$$\text{②を整理すると } x^2 - 11x + 24 < 0$$

$$\text{これを解いて } 3 < x < 8$$

$$\text{これと } x \leq 5 \text{との共通範囲は } 3 < x \leq 5$$

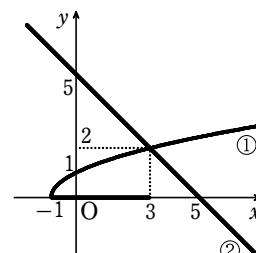
$$[2] \text{ ③から } x \geq -1, \text{ ④から } x > 5$$

$$\text{共通範囲は } x > 5$$

求めるxの値の範囲は、[1], [2]の和集合であるから

$$x > 3$$

(5) (4)から、 $y = \sqrt{x+1} \dots \text{①}$  と  
 $y = -x+5 \dots \text{②}$ のグラフの共有点のx座標は、  
 $x=3$ である。  
不等式の解は、①のグラフが直線②より下側に  
あるか、または共有点をもつようなxの値の範囲  
であるから、図より  $-1 \leq x \leq 3$   
注意 関数  $y = \sqrt{x+1}$  の定義域は  $x+1 \geq 0$  より、  
 $x \geq -1$ であることに注意する。



(6)  $y = 3\sqrt{x} \dots \text{①}$  と  $y = x+2 \dots \text{②}$   
のグラフについて、共有点のx座標は、方程式

$$3\sqrt{x} = x+2 \dots \text{③}$$

の解である。

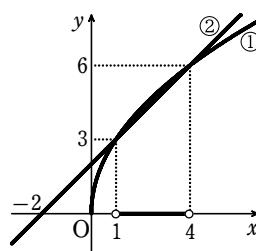
$$\text{両辺を2乗して } 9x = (x+2)^2$$

$$\text{整理すると } x^2 - 5x + 4 = 0$$

$$\text{これを解いて } x=1, 4$$

これらは③を満たす。

不等式の解は、①のグラフが直線②より上側にあるxの値の範囲であるから、図より  
 $1 < x < 4$



### 4. [クリア一数学III 問題34]

方程式  $\sqrt{x+1} = x+a$  が異なる2つの実数解をもつときの定数aの値の範囲を求めよ。

$$\sqrt{x+1} = x+a \dots \text{①} \text{とおく。}$$

①が異なる2つの実数解をもつのは、 $y = \sqrt{x+1}$ のグラフと直線  $y = x+a$ が共有点を2個もつときである。

①の両辺を2乗して整理すると

$$x^2 + (2a-1)x + a^2 - 1 = 0 \dots \text{②}$$

この判別式をDとする

$$D = (2a-1)^2 - 4(a^2 - 1) = -4a + 5$$

2つのグラフが接するとき、 $D=0$ であるから  $a = \frac{5}{4}$

$$\text{このとき } \text{②の解は } x = -\frac{3}{4}$$

これは①を満たす。

また、 $y = x+a$ のグラフが点(-1, 0)を通るとき

$$0 = -1 + a$$

$$\text{すなわち } a = 1$$

よって、右の図から、共有点を2個もつときのaの  
値の範囲は  $1 \leq a < \frac{5}{4}$

